

【別紙 裾切り方式について】

環境配慮への取組状況及び優良基準への適合状況に係る以下に示す項目についてポイント制で評価を行い、**満点の6割以上の点数**を獲得した業者に入札参加資格を付与することとする。

1 環境配慮への取組状況及び優良基準への適合状況に係る評価項目及び評価基準（注1）

	評価項目	評価基準	配点
環境 配 慮 へ の 取 組 状 況	①環境/CSR 報告書	環境/CSR 報告書を作成・公表していることを評価。 環境/CSR 報告書とは環境情報の提供の促進等による特定事業者等の環境に配慮した事業活動の促進に関する法律（平成 16 年法律第 77 号。以下「環境配慮促進法」という。）第 2 条第 4 項（注2）に規定する環境報告書をいう。	10
	②温室効果ガス等の排出削減計画・目標	事業活動に伴い排出される温室効果ガス等に関する排出削減のための計画の策定及び削減目標の設定（排出総量、削減量、処理処分重量・体積当たりの排出原単位の低減も含む）を行うとともに、年間 1 回以上当該計画の実施状況及び目標の達成状況をインターネット等適切な方法により公表していることを評価。	10
	③全従業員への研修・教育	全従業員に対する産業廃棄物の適正処理、環境配慮への取組（温室効果ガス等の排出削減のための措置を含む）等に関する研修・教育の年間実施計画を策定し、当該計画に従って定期的（年間 1 回以上）に各種研修・教育を実施（実施結果を記録に残すことが必要）していることを評価。	5
環境配慮への取組状況（小計）			25
優 良 基 準 へ の 適 合 状 況	①優良適正（遵法性）	入札日までの 5 年間に於いて特定不利益処分（注3）を受けていないこと。配点は、下記の別表による。	10
	②事業の透明性	法人の基礎情報、取得した産業廃棄物処理業等の許可の内容、産業廃棄物処理施設の能力や維持管理状況、産業廃棄物の処理状況等の情報を、一定期間継続してインターネットを利用する方法により公表し、かつ、所定の頻度で更新していること。	10
	③環境配慮の取組	ISO14001、エコアクション 21 等の認証制度による認証を受けていること。	10
	④電子マニフェスト	電子マニフェストシステムに加入していること。	10
	⑤財務体質の健全性	①直前 3 年の各事業年度のうちいずれかの事業年度における自己資本比率が 10%以上であること。 ②直前 3 年の各事業年度における経常利益金額等の	10

	評価項目	評価基準	配点
		平均値が零を超えること。 ③産業廃棄物処理業等の実施に関する税、社会保険料及び労働保険料について、滞納していないこと。	
優良基準への適合状況（小計）			50
合計			75

注1 評価項目等の詳細は、別紙1「裾切り方式による入札参加資格審査評価項目及び評価基準等一覧」のとおり

注2 環境配慮促進法第2条第4項

この法律において「環境報告書」とは、いかなる名称であるかを問わず、（中略）一の事業年度又は営業年度におけるその事業活動に係る環境配慮等の状況（その事業活動に伴う環境への負荷の程度を示す数値を含む。）を記載した文書（その作成に代えて電磁的記録の作成がされている場合における当該電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他の人の知覚によっては認識することができない方式で作られる記録であって、電子計算機による情報処理の用に供されるものをいう。）を含む。）をいう。

注3 特定不利益処分

廃棄物処理法施行規則第9条の3第1号イ～ハに掲げる不利益処分のことで、施設の許可取消処分の他、事業の停止命令や、施設の停止又は改善命令等がある。

別表 優良適正（遵法性）に関する評価

事業に参入して5年未満の事業者		事業に参入して5年以上の事業者	
特定不利益処分を受けていない事業者	特定不利益処分を受けた事業者	特定不利益処分を受けていない事業者又は最後に特定不利益処分を受けてから5年以上経過した事業者	最後に特定不利益処分を受けてから5年未満の事業者
0点	－5点	10点	－5点

2 評価に必要となる提出書類

各評価項目の確認のため、提出の必要な書類は、別紙1「裾切り方式による入札参加資格審査評価項目及び評価基準等一覧」の「提出書類」欄のとおり。